

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年1月15日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年1月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	<p>【コック弁ハンドル固縛外れに伴う1～4号機当直における現場確認結果について】</p> <p>弁ハンドルの管理不備に関する原子力規制庁指導文書(H29.12.27)を受け、1～4号機当直における現場の状態確認を実施した際、下記箇所において弁ハンドルが固縛されない状態で現場に置かれていたことを確認。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2号機ヒータールーム内(1本) ・高台炉注水設備エリア(1本) ・3号機炉注ポンプ室脇(2本) ・3号機ヒータールーム入口(1本) <p>なお、現場に置かれていたハンドルについては、回収保管もしくは現場にて固縛処置を実施済み。</p>	G II
2	<p>【コック弁ハンドル固縛外れに伴う水処理運転当直における現場確認結果について】</p> <p>弁ハンドルの管理不備に関する原子力規制庁指導文書(H29.12.27)を受け、水処理運転当直における現場の状態確認を実施した際、下記箇所において弁ハンドルが固縛されない状態で現場に置かれていたことを確認。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2号機 タービン建屋 1階 ヒータールーム内(6本) ・2号機 タービン建屋 1階 大物搬入口(3本) ・2号機 タービン建屋 1階 計装用空気系 空気圧縮機近傍(1本) ・2号機 タービン建屋 1階 所内用空気系 空気圧縮機近傍(3本) ・Eタンクエリア濃縮水移送ポンプA/Bエリア(2本) ・H8タンクエリア(1本) ・H9タンクエリア濃縮処理水移送ポンプA/Bエリア(1本) <p>なお、現場に置かれていたハンドルについては、回収保管もしくは現場にて固縛処理を実施済み。</p>	G II
3	<p>【増設多核種除去設備の計器フランジ分解作業中における膝下負傷について】</p> <p>増設多核種除去設備の計装品点検の計器フランジ分解作業中に、メッシュプレートにて左膝下を負傷。その後、構内緊急医療室にて擦過傷と診断され治療実施。</p>	G III
4	<p>【陸側遮水壁の地中温度の一部欠測について】</p> <p>陸側遮水壁の地中温度の一部欠測が発生。地中温度計測定用パソコンが何らかの要因で停止・再起動され、測定用アプリケーションソフトが停止したことが原因と推定。</p> <p>なお、アプリケーションソフト起動により測定を開始済みであり、地中温度欠測が凍結機能に影響を及ぼすものではない。</p>	G III